

入賞作品のなかから3つの読書メッセージをピックアップして紹介します。
写真の皆さんのが手にしているのは表彰状と副賞の図書カードです。



最優秀賞 花井咲心さん
(いいたて希望の里学園6年生)

図書館がくれた宝物って何ですか?
この物語に出てくる兄妹は、理由があって「家族」を探しています。この兄妹にとっての宝物とは?私は答えが分かった時、心が温くなるのを感じました。

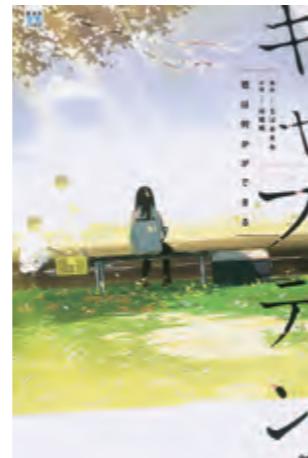


『図書館がくれた宝物』
ケイト・アルバス 作 櫛田理絵 訳
徳間書店



優秀賞 赤石澤勇輝さん
(いいたて希望の里学園8年生)

この物語は、墨谷二中の野球部に入部した谷口が青葉学院に勝利するため、部員達と様々な挑戦をしていく物語です。上手にプレーできなかつた谷口が、血のにじむ努力で段々上達していく過程をぜひお楽しみください。



『キャプテン』
しばあきお 原作 山田明 著
学研プラス

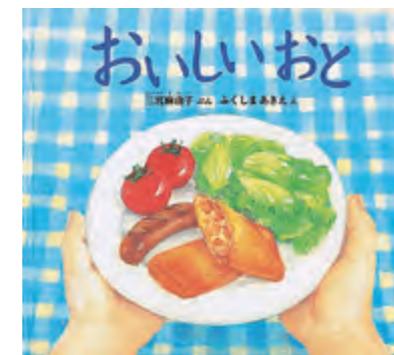


堀川真紀・笑愛さん
(一般)

親子で参加!

優秀賞

食べる音の表現が面白く、初めての読み聞かせでは、親子で大爆笑。次の読み聞かせでは、娘は面白さが分かっていて、表紙を見ただけで大笑していました。読み手による違いも楽しい一冊です。



『おいしいおと』
三宮麻由子文 ふくしまあきえ 絵
福音館書店



第26回 読書メッセージコンテスト

おすすめの本の紹介文を幅広い世代から募集する「読書メッセージコンテスト」。本との出会いが広がることを願つて、村が毎年実施しているコンテストです。今回のコンテストには全国から322点の応募がありました。入賞作品は昨年11月の審査会で決定し、表彰式は12月23日に交流センター「ふれ愛館」といた。学園での表彰式には高橋教育長が出席し、本との出会いを通して「驚いたり感動したり、わくわくしたり、考え込んだりしてほしい」と願いを伝え、「ぜひ次回も参加をしてほしい」と呼びかけました。

交流センター「ふれ愛館」にて入賞作品を展示しておりますので、本の魅力を伝え合う一つのメッセージに、ぜひ触れてみてください。また、それぞれの本の貸し出しも行っていますのでご利用ください。ご応募いただいた皆さん、素敵なメッセージありがとうございました。

審査結果はこちら! お名前とおすすめの本について紹介します。(敬称略)

■最優秀賞 花井咲心(いいたて希望の里学園6年)

『図書館がくれた宝物』
ケイト・アルバス 作 櫛田理絵 訳 徳間書店

■優秀賞 大久保昊(いいたて希望の里学園4年)

鈴木愛蓮(いいたて希望の里学園6年)

『プロ直伝!メダカの飼い方 繁殖&交配ガイド』
水谷正一 監修 実業之日本社

赤石澤勇輝(いいたて希望の里学園8年)

『給食番長』
よしながこうたく 作 好学社

佐藤莉央(いいたて希望の里学園9年)

『キャプテン』
しばあきお 原作 山田明 著 学研プラス

堀川真紀・笑愛(一般)

『ルックバック』
藤本タツキ 作 集英社

■佳作 小林永茉(いいたて希望の里学園1年)

鈴木愛澄華(いいたて希望の里学園3年)

『おいしいおと』
三宮麻由子文 ふくしまあきえ 絵 福音館書店

山田安土(いいたて希望の里学園8年)

『さわってたのしむ点字つきえほん1』
フラー・スター／ジェンマ・ウェスティング 著
ポプラ社

佐藤慎太朗(いいたて希望の里学園8年)

『アリクイにおまかせ』
竹下文子 著 小峰書店

森本英莉(一般)

『昔話法廷season 5』
NHK Eテレ「昔話法廷」制作班 編
森下佳子 原作 イマゼン 法律監修 金の星社

『杉原千畝ものがたり 命のビザをありがとう』
杉原幸子・杉原弘樹 著 金の星社

『宙ごはん』
町田そのこ 作 小学館